



インスピレーションになろう

Weekly Bulletin 週報 No.28

第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】
【例 会 日】
【事 務 所】

要害クラブ TEL (0294) 36-2020
毎週火曜日 12:00~13:00
日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
Mail: info@hitachi-south-rc.org



■会 長 朝 日 正 道
■幹 事 荒 川 浩 信

■副 会 長 高 島 章 行
■会報委員 池 澤 健

本日の例会：平成 31 年 2 月 19 日（火） 【プログラム】卓話 / クラブ会報・ニコニコ BOX 委員会

次 回 例 会：平成 31 年 2 月 26 日（火） 【プログラム】卓話 / 国際奉仕委員会

例 会 報 告

2 月 12 日（火）12:00 開会
進行：高島委員

- 日立市より国際交流事業について調査依頼がありました。石川国際奉仕委員長にお願いしています。
- 交換留学生の旅費や保険などを、国際奉仕委員会から支出致します。
- 北茨城 RC より IM の御礼状が届いております。



会長の時間

朝日会長



会長の時間をいただきます。

14 日はバレンタインデーです。面白い記事を見つけたので紹介します。男性は女性にチョコをもらうことで惚れるのだろうかという内容です。脳の研究をされている教授がこう言っています。（1）非日常性（2）一体感（3）安心感・幸福感・満足感の 3 要素が揃うと、通常よりも恋が芽生える確率が高くなると考えられています。

チョコレートには、マグネシウムが含まれています。体にも良さそうですので、これを機会に食べるようにしたいと思います。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



幹事報告

荒川幹事

- 理事会報告です。
- 地区大会についてですが、木本パスト会長のご尽力により、安くバスを手配いただけそうなので、皆さんでバスで行きたいと思います。



委員会報告

地区役員

高島委員

- 次年度の地区委員要請が私にきました。次年度、私は会長をやらせていただくので、二足のわらじとなります。兼任しているクラブも 7 クラブありますが、ほとんどがスモールクラブです。皆様のご意見をお伺いしたいので、アンケートを後日配布いたします。ご協力よろしくお願い致します。



出席報告

小笠原委員

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
30 名	18 名	12 名	62.07%	11 名	100%	7 名



ニコニコ BOX

鈴木委員

- ✧ 本日の卓話は、情報伝達・雑誌広報委員会という事で、木本パスト会長、荒川幹事よりお願いいたします。
朝日会長
- ✧ 本日卓話します。よろしくお願いします。
荒川幹事
- ✧ 木本委員長、荒川委員長、卓話よりお願いいたします。
高島章行・白土仙三郎・池澤 健・星 勝治・弓野博司・信太克己・石川國博・山本忠安・

石川 悟・宮本尚彦・三代琢治・川崎健輔・
小笠原邦浩・小野瀬裕・鈴木幸一

- ✧ 卓話させていただきます。
- 木本貴一
- ✧ 一句でも 四苦八苦で 行き詰まる
- 鈴木幸一



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 25,000 円	累計額 785,000 円
--------------	---------------



プログラム

卓話

情報伝達委員会

木本委員長



- ロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員が、ロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければなりません。と記載があります。
- 今日は、新会員オリエンテーションの冊子をお持ちしました。当クラブは、新入会員が入っても歓迎会がない場合もありますし、オリエンテーションがありません。新入会員が誇りを持てるようなクラブにしないといけないと思います。
- 新入会員をもっと大事にしなければなりません。新入会員と絆を深め、活発な会員となってもらうためにオリエンテーションは大切な機会です。
- 調査によると、オリエンテーションを実施したクラブは実施していないクラブと比べ、会員維持率が高いことが分かっています。
- 最初が肝心だということを、お話させていただきました。
- ありがとうございました。

雑誌・広報委員会

荒川委員長



- 毎月第1週に、「ロータリーの友」の読みどころをご紹介します。
- 「ロータリーの友」はRIの認可を受け、ロータリー地域雑誌の位置付けです。地域雑誌は、全世界に32誌あるそうです。
- いろいろな情報や思いが詰まっています。そこから何を取り出し、何を学び、何を感じ取っていただけるのかは、ロータリアン一人一人に託されています。
- 「ロータリーの友」は、一般社団法人ロータリーの友事務所によって発行、運営されています。
- 1953年1月に創刊されました。
- 「ロータリーの友」という名前は、遠藤健三氏が提案し決定したそうです。後日談で雑誌「主婦の友」からヒントを得たと述べています。
- 雑誌・広報委員長には、会員より先に一冊送られてきます。そして、月初めに皆様に紹介できるという仕組みになっております。
- 投稿も可能です。エッセイ、写真、川柳など、ぜひ会員の皆様にも投稿いただきたく思います。同じクラブの会員の作品が掲載されれば、とても盛り上がると思います。
- ちなみに、「ロータリーの友」では広告も募集しています。ご紹介させていただきました。
- 今回参考にさせていただいた「ロータリーの友」手引書は、ホームページでも閲覧可能です。よかったらご覧ください。
- ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。